

「エコジョーズ」と、「S iセンサーコンロ」の累積出荷台数が
それぞれ100万台、200万台を突破しました

省エネルギー性・環境性に優れた潜熱回収型ガス給湯器「エコジョーズ」と、全ての火口に安全センサーを搭載し、安全性を一層向上させたガスコンロ「S iセンサーコンロ」の2008年11月末時点の累積出荷台数が、それぞれ100万台、200万台を突破しました。

社団法人日本ガス石油機器工業会（会長 竹下克彦）と日本ガス体エネルギー普及促進協議会（通称：コラボ、会長 村木茂）は、「炎のある暮らしの素晴らしさ」をお客さまにお届けするため、快適性と安全性・省エネ性・環境性・機能性等を兼ね備えたガス機器の開発・普及に取り組んでいます。

潜熱回収型ガス給湯器「エコジョーズ」は、給湯器から排出される熱や水蒸気の潜熱を回収して再利用することにより、熱効率を約95%にまで高めた給湯器です。「エコジョーズ」は、2002年10月に本格販売を開始し、普及活動を進めてきました。

このたび、本年11月末時点における累積出荷台数が103万2千台となり、100万台を突破しました。これにより、約30万tのCO₂削減効果^{*1}が期待されます。

一方、「S iセンサーコンロ」は、キッチンからの火災の根絶を目指して、全ての火口に「あげルック[®]（調理油過熱防止装置）」、「立ち消え安全装置」、「消し忘れ消火機能」という安全機能を装備するとともに、2口^{*2}に便利機能である「早切れ防止機能」を装備したガスコンロです^{*3}。日本ガス石油機器工業会とコラボは、キッチン・バス工業会とともに、2008年4月以降、国内のガス機器メーカーが製造する全てのガスコンロ^{*4}にこれらの機能を標準装備し、「S iセンサーコンロ」と名称を統一して普及促進に努めてきました。

その結果、本年11月末時点での累積出荷台数は227万3千台となり、200万台を突破しました。

今後とも関連業界・関係団体と連携し、ガスのあるお客さまの快適な暮らしをサポートするとともに、地球環境問題への貢献に努めていきます。

※1：潜熱回収型ガス給湯器のCO₂削減効果を約307kg-CO₂/世帯・年として算定

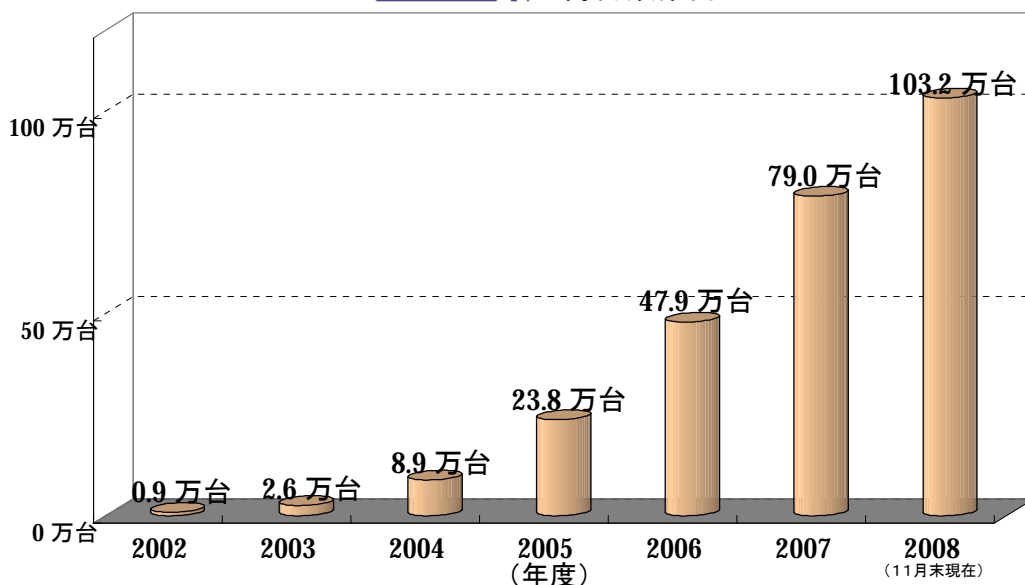
※2：家庭用の2口又は3口のガスコンロの2口及びビルトイン型1口のガスコンロ

※3：「あげルック[®]」及び「立ち消え安全装置」は、2008年10月より法令により取付けが義務付け

※4：業務用のガスコンロ、可搬性のある一口コンロ（鍋料理等で使用する移動可能なコンロ）は対象外

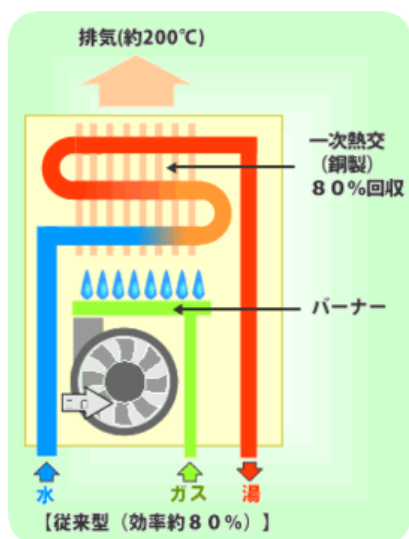
【参考1】エコジョーズ（都市ガス仕様+LPガス仕様）の累積出荷台数の推移

エコジョーズ 出荷台数累計

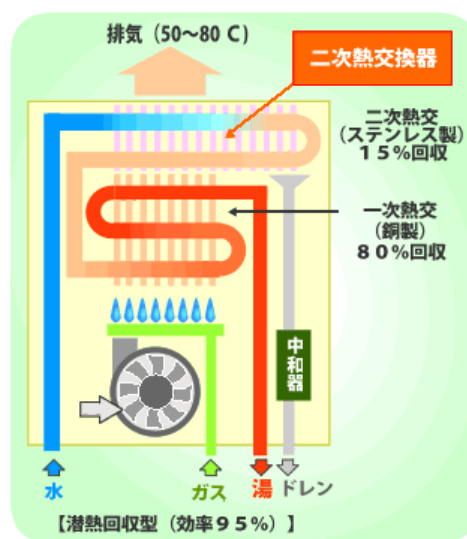


【参考2】潜熱回収型ガス給湯器「エコジョーズ」の概要

通常型ガス給湯器



潜熱回収型給湯器「エコジョーズ」



潜熱回収型ガス給湯器「エコジョーズ」では、通常型ガス給湯器で排気として捨てていた排熱および水蒸気の潜熱を回収し利用することにより、飛躍的に熱効率を高めました。

(潜熱回収とは、排気ガス中の水蒸気を水に戻す(凝縮する)際に出る熱を回収することを言います)

【参考3】エコジョーズの本体

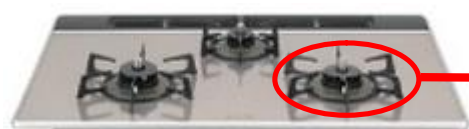


【参考4】Siセンサーコンロの概要

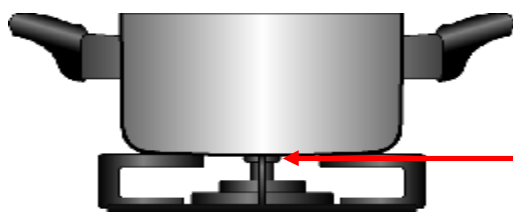
■ Siセンサーコンロが装備する安全機能、便利機能

	機能等名称	装備機種	備考
安全機能	調理油過熱防止装置「あげルック®」	全て	調理油が自然発火温度に達するのを防ぐ装置
	立ち消え安全装置	全て	吹きこぼれ・風等で火が消えた場合、ガスを遮断する装置
	消し忘れ消火機能	全て	連続使用しているコンロ・グリルに対し一定時間でガスを遮断し、消し忘れを防止する機能
便利機能	早切れ防止機能	全て(2口)	鍋底が約250度以上になった場合、消火せず火力調節する機能(炒め物等の調理の際に、頻繁に消火することを防ぎ、調理性を確保する機能)

■ 「あげルック®」(調理油過熱防止装置)



【鍋が置かれた状態】



温度センサーにより鍋底の温度を感知



【参考5】(社)日本ガス石油機器工業会、コラボ、キッチン・バス工業会の概要

団体名	概要
(社)日本ガス石油機器工業会	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス・石油機器産業の健全な発展を図り、もって国民生活文化の向上とわが国産業の発展に寄与することを目的として、昭和36年に発足 ・ガス石油機器及び関連部品の製造及び販売会社、並びに賛助会員139社で構成 ・会長：竹下克彦 (株)ノーリツ代表取締役会長
日本ガス体エネルギー普及促進協議会 (通称: コラボ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス体エネルギーの普及促進を図り、生活・文化の安定・向上、産業・地域の振興・発展、環境の改善等に寄与することを目的として、平成17年に発足 ・一般ガスの業界団体である(社)日本ガス協会、LPガスの業界団体である日本LPガス団体協議会、簡易ガスの業界団体である(社)日本簡易ガス協会の3団体で構成 ・会長：村木茂 東京ガス(株)取締役常務執行役員
キッチン・バス工業会	<ul style="list-style-type: none"> ・システムキッチン、浴室ユニット、ステンレス流し台、浴槽、浴室関連機器、洗面化粧台等の住宅設備機器業界の健全なる発展と、安全な社会の醸成に貢献し、もって国民生活文化の向上と我国住宅産業の振興に寄与することを目的として、昭和40年に発足 ・キッチン空間・浴室空間に関わりのある住宅設備機器・部材・部品・エネルギー等の企業・団体77社で構成 ・会長：豊田洋民 サンウエーブ工業(株)取締役会長